

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 676 号	氏名	森崎 智仁
学位審査委員	主査	川上 純	
	副査	江口 晋	
	副査	中島正洋	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究の目的は、アディポサイトカインの Vaspin と炎症性腸疾患の病態との関連を解析することであり、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 潰瘍性大腸炎 (UC) 33 例、クローン病 (CD) 30 例、健常人 26 例を対象に、血清 Vaspin 濃度を、Enzyme-linked immunosorbent assay (ELISA) 法で測定した。また、腸管切除術を施行された、UC 9 例、CD 9 例、コントロール群としての大腸癌 7 例において、腸間膜脂肪組織内の Vaspin 濃度も測定し、病態との関連を解析しており、研究手法は妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、血清 Vaspin 濃度は UC において、CD、コントロール群と比較して有意に高値であり、UC 患者の同一症例において、活動期と比較し寛解導入後には、Vaspin 濃度は上昇していた。腸間膜脂肪組織では、Vaspin は脂肪細胞に発現し、その濃度は UC で高い傾向であった。今後の UC の病態解析や活動性の評価に関する研究への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は UC の病態やバイオマーカーの解析に関する研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士 (医学) の学位に値するものと判断した。</p>			